

参加費
無料

発達障害の 理解と支援

日時 平成25年9月28日(土) 13:30~15:00

会場 聖徳大学10号館14階

千葉県松戸市松戸1169 JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩1分

定員 100名(事前申込不要)

後援 松戸市教育委員会、市川市教育委員会、柏市教育委員会、取手市教育委員会

発達障害のある子どもたちが示す状態像には、特有の発達特性、その特性から生じる適応行動問題、併存症、合併症などがあります。学校や家庭で問題とされることが多いのは、日常生活におけるさまざまなトラブルやできないこと、つまり適応行動の問題です。そうした問題の背景となっている特性の理解は、発達障害のある子どもの行動の適切な理解と対応につながります。今回は、自閉症スペクトラムを中心に発達特性の理解と特性に配慮した対応方法について解説いたします。

講演者：
宮本 信也
(筑波大学人間系・教授)



講師のプロフィール
医学博士・小児科医
専門領域：発達行動小児科学
主な診療・研究テーマ：
発達障害、特に自閉症スペクトラム障害の認知・心理特性
子ども虐待に対する診療体制の確立

お問い合わせ▶▶▶

聖徳大学児童学研究所(知財戦略課)

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

電話：047-365-1111(大代表)

<http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/jidou/>

